



中央材料室

「キレイ」を管理しよう！

確実な滅菌をするために、洗浄は非常に重要な作業です！

本当に洗浄が正しくおこなわれているかどうか、
洗い残しがないかどうか、器材を直接ふき取って確認することができます。

結果は、洗浄作業の記録として管理しましょう！



検査のタイミングは洗浄後（滅菌前）です。
構造が複雑な器具、内腔のある器材、
洗浄機で洗浄できない（用手洗浄）器具などの確認に
活用しましょう！



洗浄後の数値（例）

止血鉗子	66
開創器	36
腸ベラ	343
吸引管（外）	30
吸引管（内）	163
持針器	36
ケリー鉗子	66
モスキート	36
ペアン	29

ルシスワブを使用して、
管路内も確認できる

表面についた細かい傷に
汚れが入りやすいのでは？

単位：RLU

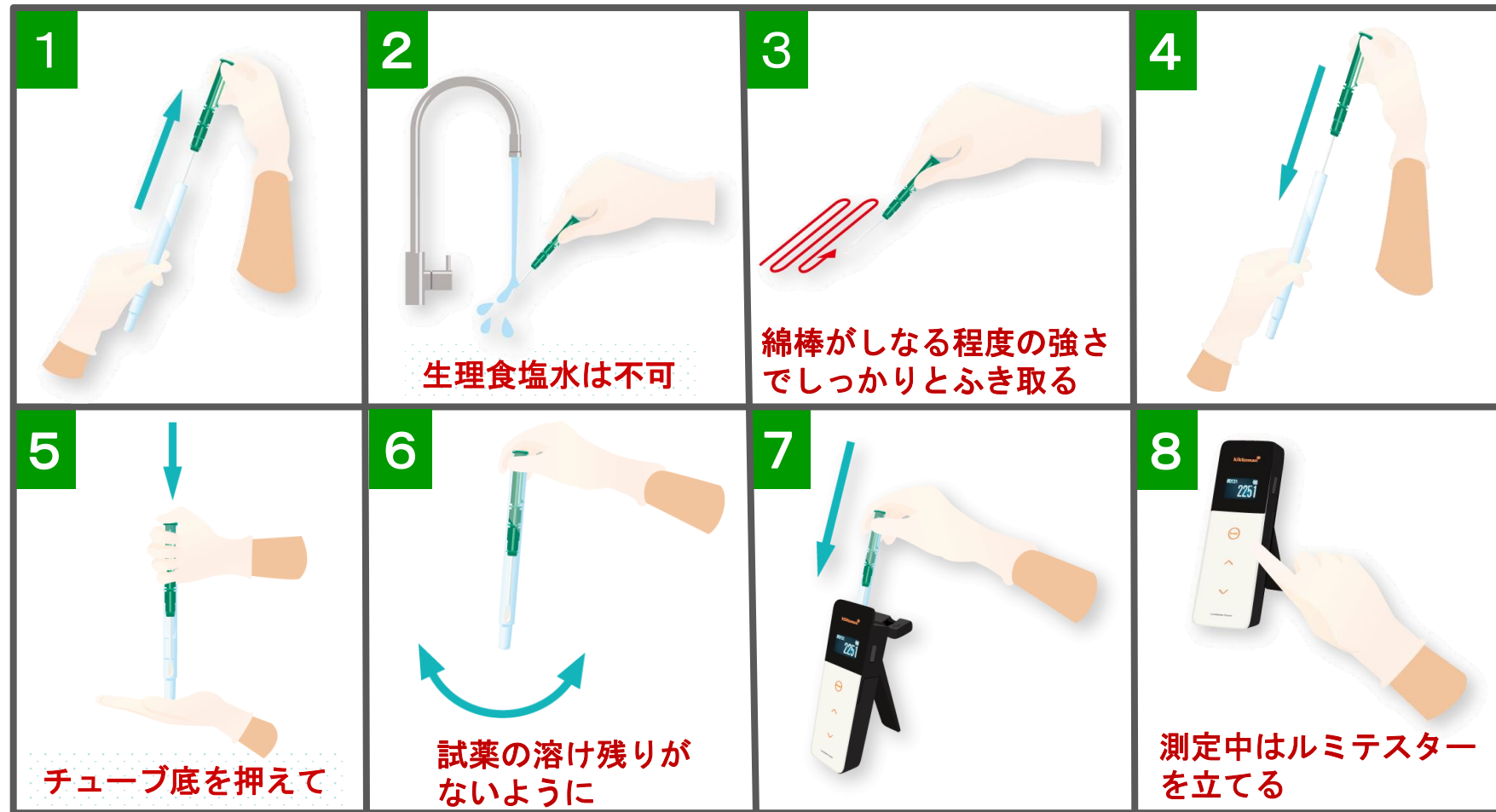


洗浄後（滅菌前）に検査をします

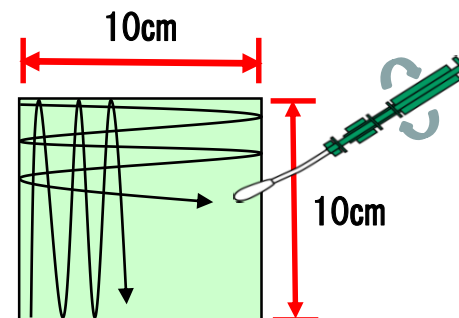
検査場所、管理基準値およびふき取り方法（例）

検査場所	管理基準値 (RLU)	ふき取り方法
▶ 鋼製小物		
凹凸のある部分、 ボックスロック部分など	100	手で触れている部分以外の 全体をふき取る
構造が複雑な機器など	100	手で触れている部分以外の全体をふき取る
管路のある器材 (ルシスワブ＋ルシパック使用)	100	ルシスワブを挿入してふき取る
▶ 消化器内視鏡		
鉗子チャンネル	暫定100	綿棒が挿入可能な範囲をふき取る 綿棒を回転させながら、内部全体を しっかりとふき取る
吸引チャンネル	暫定100	
送気・送水チャンネル	暫定100	
先端部	暫定100	レンズ部と先端から外側1cm程度 全体をしっかりとふき取る
鉗子チャンネル内部 (ルシスワブ＋ルシパック使用)	暫定100	・鉗子から挿入してふき取る ・先端部から挿入してふき取る

基本的な使用方法

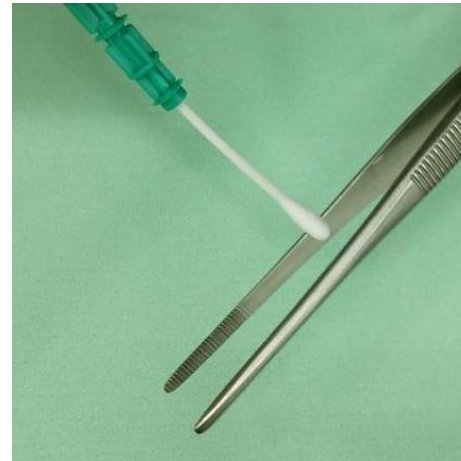


■ふき取り面積は100cm²程度を目安としてください





ルシパックA3 Surface の綿棒でふき取ってみましょう！



ルシパックA3 Surfaceの綿棒でふき取り測定します。

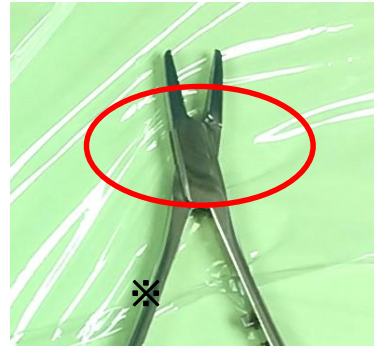
管理基準値は「100RLU以下」を推奨しています。



ルシパックA3 Surface の綿棒でふき取れない箇所があれば、抽出法で確認してみましょう！

綿棒でふき取れない箇所

ボックスロック部など



市販の洗浄剤で汚れを溶出し、
ルシパック A3 Waterで測定します。

管理基準値は「100RLU以下」を推奨しています。



抽出法では、ルシパック A3 Waterを使用します。
検査する際には、ご注意点がありますので、
詳しくは弊社までお問い合わせください。

鋼製小物を袋に入れ、
洗浄剤（10ml）を入れる



超音波洗浄 50℃ 30分



ルシパック A3 Waterで測定



※ 洗浄剤に関しては、検査に適さない場合もあります。
詳しくは弊社までお問い合わせください。

サンプリンク スティック先端部

活用事例

↑ ↑ ↑
活用事例はこちらをクリック
してご覧ください

東京都立
多摩総合医療センター

淀川キリスト教病院

